

## 会 議 録

会議の名称		平成26年度第3回 春日部市本庁舎整備審議会		
開催日時		平成26年11月20日(木)	開 会	午前10時00分
			閉 会	正午
開催場所		春日部市役所 全員協議会室		
議長(会長等)氏名		会長 黒津高行		
出席者	委員氏名	(出席人数：12人) 会長：黒津高行、副会長：時田美野吉 委員：白石一郎、伊藤香織、野口祐子、尾堤英雄、遠藤久米夫、山崎哲男、鈴木浩子、宮下智義、斉藤芳尚、井澤真紀		
	説明者 その他	株式会社フケタ設計 永安均、佐藤進一		
	事務局	(出席人数：6人) 総務部長 宇内啓介 総務部参事 野沢雄司、市庁舎等耐震化担当課長 松沼貴、 管財課施設営繕担当主幹 金子恵訓、管財課施設営繕担当主任 倉谷正敏、 管財課施設営繕担当 細木祥子		
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		(1) 本庁舎整備の基本方針及び基本理念について : 公開 (2) 本庁舎移転先の検討について : 公開 (3) 市民アンケートの実施について : 公開		
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当 : <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当 : <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当 : <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当 :		
配布資料		資料-1 本庁舎整備の基本方針及び基本理念について 資料-2 本庁舎の移転先の検討 資料-3 (案) 春日部市役所移転建て替えに関する市民アンケート		
会議録の作製方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録		
		<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録		
		<input type="checkbox"/> 要点記録		
会議録署名の指定				

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局（主幹）	<p><b>1. 開会</b></p> <p>委員 12 名のところ 12 名のご出席があり、本審議会条例第 6 条第 2 項の規定に基づく会議の定足数である過半数を上回っておりますので、本日の会議はここに成立することをご報告します。</p>
黒津会長	<p><b>2. 会長あいさつ</b></p>
説明者（市庁舎等耐震化担当課長）	<p><b>3. 議事</b></p> <p>（1）春日部市庁舎の現状と課題の把握について</p> <p>資料-1 本庁舎整備の基本方針及び基本理念について</p> <p style="text-align: right;">により説明。</p>
	<p>—質疑・応答—</p>
委員	<p>建築物の免震化と書いてありますが、これは移転建て替え後は免震構造となるという事で宜しいでしょうか。</p>
事務局	<p>建物の免震化につきましては、移転建て替えに当たり事業費を算出する際に免震工法で事業費を算出した経緯があります。</p> <p>また昨年度の市民アンケートで移転建て替えの場合は免震化という事でアンケートを行っている為、免震工法で建て替えるという方針で進めています。</p>
委員	<p>この建物を耐震化するという時に免震工法も効果的であると思いますが、制震工法、一般的な耐震工法という選択肢もあると思います。比較検討して決めたのでしょうか。</p>
事務局	<p>市の本庁舎ということで、災害が起きた直後から災証明等を発行する窓口として常に庁舎は機能していかなくてはなりません。</p> <p>その為 B C P（事業継続プラン）を考慮すると、内部においても極力影響の少ない工法ということで、地震の揺れが建物に伝わりにくい免震工法を選定しています。</p>
委員	<p>最終的に基本方針として「春日部にふさわしい庁舎」とされているのですが、建築的な意匠性及び計画等が記述されていないので、市民に親しまれる庁舎も含めて新たな方針を加えるとより良いのではないかと思います。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	今回の審議では基本方針と基本理念について意見をいただきます。次回以降の審議で基本構想と基本計画ではより掘り下げた表現になると考えます。
委員	市民の利便性とありますが、全体のまちづくりに配慮した取組みも非常に重要な要素であるため、基本方針に必要ではないかと思えます。
事務局	本庁舎の整備についての基本方針と理念ですので、今回はその事に限ってご検討いただきます。移転候補地が決定後、基本計画の策定時で議論をしていただければと考えています。
委員	<p>課題のところで「安心安全の災害時の拠点としての耐震性が必要」という事ですが、拠点になる以前に倒壊してしまう可能性があるという事でしょうか。あるとすれば来庁舎の人命が危険になる事も含めて記述した方が良いのではないのでしょうか。</p> <p>また全体を通して言葉の整理をもう少し行った方が良いと思えます。例えば耐震性が必要というのは課題ではなくて、耐震性が低いという事が課題なのだと思いますし、駐車スペースの確保といった点も少し言葉を見直してはどうかと思えます。</p>
事務局	<p>すでに耐震診断・調査を行っており、その結果を市民の皆様にはお知らせをしています。それを前提として耐震性が必要という表現にしています。</p> <p>記述につきましては1月に市民アンケートを予定しており、その結果、新たな課題等が出る可能性もあります。それを踏まえた内容で整理をさせていただきたいと考えています。</p>
委員	資料を見ると現庁舎で課題となっている事だけに対応して、すべての基本理念が出来ているように見えます。現在の庁舎の課題としては見えてこない部分でも、理念として大事な項目もあると思うので検討をいただければと思えます。
事務局	<p>ご指摘をいただいた通りと思われます。</p> <p>これまでの経緯を簡単に説明しますと、市民アンケート、有識者会議等の中から出された意見を集約した課題という事で資料を整理しています。その中の「災害時の拠点としての耐震性」という部分では客観的な視点で見れば耐震性が低いという事が現庁舎の課題になると考えます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	アンケートを実施し、それから具体的な基本計画という事になっているという事ですので、現時点での基本方針、基本理念はこれでよいという形でご承認してはいかがかなと感じております。
委員	基本理念である「市民に親しまれる庁舎」という表現はどのような経緯で出てきたのでしょうか。
事務局	市民に親しまれる庁舎という事の根底部分は、課題にも上げられている本庁舎内の市民交流スペースを誰もが利用しやすい空間にしたいとの考えからなっています。建物そのものが象徴的である、親しみやすいという考え方もある一方で、単なる手続きをする場所という堅苦しいイメージではなく、そこに来られる方が利用しやすく、いつでも誰でも気軽に行ける場所というのが良いのではないかという事で、「市民に親しまれる庁舎」という言葉を事務局案としてご提示しています。
議長	1月にアンケートが予定されているという話でしたので、そういう事を踏まえて、その時にまたご意見を頂くことにして、今日の段階では、基本方針と基本理念を認めいただいているという事でまとめたいと思います。
説明者(市庁舎等耐震化担当課長)	<p>(2) 本庁舎移転先の検討について 資料-2 本庁舎の移転先の検討により説明。</p> <p>—質疑・応答—</p>
委員	春日部エリアには川が三つか四つ流れていると思いますが、現在の橋は東北の震災以前のもので、橋の耐震性はどの様になっているのでしょうか。庁舎が安全でも被災された方が庁舎に訪れようとしても、来られないような場面は想定しているのでしょうか。
事務局	ご指摘頂きましたように、橋梁、道路はかなり古いものもあります。春日部市で作成中の公共施設白書に基づき、公共施設のマネジメント計画をきちんと立て維持計画を行っていく予定です。今回の資料での道路のアクセス項目については現状の幹線道路の整備、未整備の項目で評価を行っています。
委員	各エリアのすぐ下にある、地震の揺れ、液状化、洪水の○、×、△について確認したいのですが、たとえば地震の揺れが○とついているのは、揺れが小さいということで宜しいですか。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	市の災害ハザードマップを用いまして、揺れが小さいところを○としています。
委員	○が一番良くて、△が2番目で、×だとあまり良くないと理解すれば宜しいですか。
事務局	その通りです。
委員	液状化についても地盤によって大きく違っていて、揺れで○や△がついているエリアでも×がついています。バックデータに基づき総合評価があるという事で宜しいですか。
事務局	バックデータに基づいて記載しています。
委員	液状化する層の厚さ、液状化に至るまでの条件等も含めたデータも持っている中での評価という事で宜しいですか。
事務局	市の災害ハザードマップ等公表されている資料に基づいて検証を行っています。ハザードマップの作成条件については把握しておりません。
委員	交通の利便性というところで、電車、バス、幹線道路となっているのですが、エリアによって地理的の端部や中央部分もある中で、人口分布に対する偏りやアクセス総量のようなものは検討されたのでしょうか。
事務局	表にもございますように、交通の利便性については、電車は急行電車が止まるかどうか、各駅なのかという事で評価しています。バスにつきましては、駅に乗り入れる本数が多いところを○とし、少ないところを△にしました。全くないところは×という評価にしています。それから幹線道路についても、整備未整備で、整備済みが割合的に多いところを○、少ない所を△という評価をしました。
委員	地理的に端にあると、反対側の端にいる人がアクセスしにくい、時間がかかるという事があると思うのですがエリアの偏りということについては、全体の中で検証されている箇所はないという事ですか。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>移転候補地については地域全体として検討を行い、最終的に点としてご審議いただきたいと考えています。まずはエリアについての評価をいただいて、その後に改めて候補地についての検証表を作成したいと考えています。</p>
委員	<p>市民としてはよりお金がかからない場所、新たにバスを通す必要や、道路を改めて作る必要もない、土地買収の必要性のない場所に絞っていただいた方が、話が早く進むのではないかと思います。</p>
議長	<p>最後は経済性に尽きてしまうのかもしれませんが、そのほか、意見はございますか。</p>
委員	<p>庁舎は耐震性が高い建物が出来ると思うのですが、その周りの店舗、住宅、ビルが倒壊した場合を考慮すると、特定の地域だけは地震対策をする必要性も含めて考えていただけないでしょうか。</p>
事務局	<p>大変難しい問題ですが、当然地震対応という事で建築基準法では昭和 56 年に新耐震という制度が施工されています。それ以降に建て替えた施設については新基準で建てています。ただ、現庁舎も含め昭和 56 年以前の建物については旧耐震で建てられ倒壊の恐れがある建物も確かにあります。地震対策に当たっては、幹線道路周囲から耐震補強をしやすいような補助制度も国から出ております。春日部においても耐震補強に対する助成制度をとっていますので、時間はかかりますが、少しずつ解消されていくと考えています。</p>
委員	<p>今回の東日本大震災もそうでしたが、災害時に車が大変混雑することから道路の広さがある程度必要だと思うので、幹線道路がしっかりしている地域が良いのではないかと思います。</p>
議長	<p>経済性の評価が高い 3 カ所にターゲットを絞らせていただいて、市が持っている土地をまず比較検討するという事でよろしいでしょうか。次のステップに進むには今の 3 エリアの候補地で事務局がお考えのところを出して頂いて、委員のみなさんにご説明いただくという事でいかがですか。</p>
委員	<p>3 カ所がとりあえずの候補エリアという事で、それからまた絞って、その中のどの候補地になるかという事がその後に議論になるという事で宜しいですか。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	<p>前回の審議会で申しあげたと思うのですが、市有地を利用して庁舎を建て替えたい、新しく土地を買収してまでは難しいと話がありました。そういう事を考えて検討すると自ずと答えは出てくると思っています。まとまった市有地が春日部エリアには6つあるとなると、当然春日部エリアに決まって来るのではないかと思います。</p>
事務局	<p>今回は3か所のエリアを候補とするという事でご了解いただきました。今後は、これらのエリアの候補地のご審議をしていただきたいと思いますと考えております。少し時間をいただき、8カ所の候補地の資料を作成し、完成次第各委員の方々にお届けしたいと考えています。つきましては、その候補地の資料をご確認の上、2月に予定している審議会でご意見をいただければと思います。</p>
説明者(市庁舎等耐震化担当課長)	<p>(3) 市民アンケートの実施について 資料-3 (案) 春日部市役所移転建て替えに関する市民アンケート により説明。</p> <p>—質疑・応答—</p>
委員	<p>問5の9番の「多目的トイレ、授乳室、相談スペースが足りない」という項目について、多目的トイレと授乳室は良いと思うのですが、相談スペースは全然用途が違うものだと思います。例えば9番に○が付いていたとすると、何が足りないのかがわからないのではないのでしょうか。</p> <p>問6と問7で「駐車場、駐輪場が十分確保されていない」と同じ質問が出てきているのですが、なぜ問6と問7が分かれているのでしょうか。例えば問7の「食事や買い物などができる施設があること」とありますが、これについて重要、やや重要、あまり重要でないという聞き方をしているので、問6と問7の質疑を合わせてしまうという事はできないのでしょうか。</p>
事務局	<p>問5の9番に関しましてご指摘のように新たな設問を作成致します。</p>
委員	<p>問6については優先順位等を確認する為であり、問7について備蓄倉庫のような機能を示している質疑の意図が違う事は理解できますが表現が同一となっている為、変更した方が良いと考えます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	「本庁舎の整備についてお伺いします」となっていますが前述では移転建て替えとなっている為、表記を統一した方が良いのではないのでしょうか。
事務局	今回のアンケートの中で大きくは問6と問7を別々に問うのか、一つのものにしてしまうのかというご意見を頂いておりますが、事務局の考え方と致しましては、まず問6については、方向性についてお伺いをしたいと考えています。それを受けまして問7というのは、方向性をある程度伺った上で、これからの本庁舎に望む機能という事でお伺いしたいと考えています。例えば備蓄倉庫の話であったり、総合受付機能であったり、具体的に聞いてみたいという理由で問7を作ったというような経緯があります。その事から可能であれば問6と問7については、別々の設問とさせていただきたいというのがお願いとしてあります。その上で駐車場の関係の設問などは、両方とも同じ表現となっていますので、誤解がないように表現を検討させていただきたいと思います。
委員	問6については移設候補地を検証する際に重要なファクターで、場所が決まった後にどのような庁舎を建てるのかを問7で聞いているという理解で宜しいのでしょうか。
事務局	その通りです。
委員	表題が「移転建て替えに関する市民アンケート」という中で、庁舎の整備と表現されている為、今の庁舎の整備なのか、移転建て替えについてのアンケートなのか分からなくなってしまうので、文言は統一した方が良いと思います。それから、本庁舎整備の基本方針、基本理念についてという事で、これに対する答えをアンケートの中から拾ってくるという事になると思うので、「移転建て替えという方向性についてお聞きします」という様に、分かりやすく文言にさせていただいた方が伝わるとと思います。
事務局	4 ページですが、本庁舎の整備を改めまして、本庁舎の移転建て替えについてお伺いしますという文言に変更します。今後の本庁舎の整備のところも、今後の本庁舎の移転建て替えという様に問6の春日部市で本庁舎の整備というところを、移転建て替えを進める、という文言に訂正をさせていただきます。
委員	一つ質問ですが、資料3の表紙は鏡の文章ということでしょうか。鏡の文章はまた別にあるのでしょうか。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>議論していただいているアンケートはあくまでも中身でございます。3,000名の方にアンケートをお願いする際は春日部市長名でご案内の文章をつけさせていただきたいと考えております。今までの経緯及びアンケート協力のお願ひに至る経緯をご説明させていただいた上で、アンケートにご協力いただきたいという旨が記載された書類を別刷りとしてご用意させて頂き、このアンケートとセットにしてお送りしたいと考えています。</p>
議長	<p>アンケートの整合性をとっていただいた後で、整合内容の確認をする時間はありますか。</p>
事務局	<p>事務局の勝手なスケジュールで恐縮ですが、本日ご審議いただき、ご了解得たアンケートを、これから開催されます春日部市議会にご報告をさせていただいた上で、市民アンケートをお願いしたいと考えています。春日部市議会にお示しをするに当たりましては、前もって、このようなアンケートを来年1月に市民の皆様にお願ひしたいというご報告をする関係で、今日中に内容が固まればありがたいと考えております。</p>
議長	<p>そうしましたら、修正したアンケートの内容をメールで送っていただき、会長・副会長で一任という事でいかがでしょうか。</p>
一同	<p>一任します。</p>
議長	<p>これで議事は終了となります。</p>
事務局（主幹）	<p><b>4. その他</b>  . 今後の審議会の日程案の提示  第4回審議会 2月10日（火） 15:30～</p> <p><b>5. 閉会</b></p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。  平成26年12月24日  署名者の職・氏名 春日部市本庁舎整備審議会 白石 一郎</p>	